



創立昭和28年1月8日

TANABE ROTARY



District 2640 田辺ロータリークラブ Club Weekly Bulletin

2019-20年度
国際ロータリーテーマ
「ロータリーは世界をつなぐ」
-ROTARY CONNECTS THE WORLD-
マーク・ダニエル・マローニール1会長
国際ロータリー第2640地区
中野 均ガバナー

4つのテスト (FOUR WAY TEST)

- 言行はこれに照らしてから
- (1) 真実かどうか
 - (2) みんなに公平か
 - (3) 好意と友情を深めるか
 - (4) みんなのためになるかどうか

例会日 木曜日 12:30
例会場 ホテル・ヴェスト南紀田辺
会長 白井 浩
幹事 古谷 典子
会報委員長 山路 守
<http://tanabe-rc.com/>

承認 昭和28年3月2日
事務所 〒646-0031
田辺市湊23-6
TEL 0739-24-2002
FAX 0739-26-0264
mail tanabe-rc@helen.ocn.ne.jp



「胡蝶蘭 花が咲きました！
昨年のロータリー誕生祝」
撮影 渡部正義会員

- 司会者 白井 浩会長
- ソング 手に手つないで
- 米山記念奨学生 ミナ カマル アシャム シャフィク君
- ビジター

7月2日のプログラム

2020-2021年度初例会
「会長就任挨拶」

7月9日のプログラム

各委員会
「年間活動計画」

出席報告

	第3283回	第3284回	第3285回
会員数	83名	83名	83名
出席規定免除会員数	7名	7名	7名
出席計算会員数	80名	81名	80名
出席者	61名	61名	61名
出席率	76.25%	75.31%	76.25%

お祝い

会員誕生日 竹内、山本浩
配偶者誕生日 濱口ひとみ(裕作)
杉若麻三子(貴之)
植田敦子(英明)
結婚記念日 竹内、成田、三前剛、皆瀬、山本浩

ニコニコ箱

☆1年間皆様ご協力ありがとうございました。……白井
☆温かい会員の皆様のおかげです。1年間ご協力本当に
ありがとうございました。……古谷
☆白井会長、古谷典子幹事、1年間ありがとうございました。
新井、福本雅、伊賀、池永、木村頼、近藤、三前剛、橘、
宮本、長井、中田吉、西嶋、野田、野村、大木、住山、竹内、
瀧本、坪井、植田英、横田、吉田透、濱口、平尾、岩本、瀬戸
☆会計です。1年間ありがとうございました。田端さん、お世話になりました。……植田英
☆青少年奉仕委員会です。1年間ありがとうございました。
……竹内、田中元
☆広報委員会です。1年間ありがとうございました。
……瀧本、植田芳、伊賀、大崎
☆米山奨学委員会です。1年間ありがとうございました。
……住山
☆プログラム委員会です。1年間ありがとうございました。
……溝口、廣本、玉井、杉若
☆会報委員会です。1年間どうもありがとうございました。
……寒川

☆長い間お世話になり、ありがとうございました。中松
☆2年間お世話になり、有難うございました。田辺ロー
タリークラブ様の今後益々のご発展を祈念致します。
……田端
☆ベネファクターになりました。……白井
☆ロータリーゴルフで優勝できました。ずいぶん久し
ぶりに70台が出ました。一緒にラウンドしてもらっ
た方々ありがとうございました。……溝口
☆溝口君のゴルフに感動しました。優勝おめでとうご
ざいます。……廣本
☆右手のケガ、ほぼ治りました。来月よりゴルフ例会参
加しますのでよろしくお願ひします。……瀬戸
☆上富田に新しいお店が出来ました。益々頑張ります！
……中田隆
☆濱口会員、事務局訪問の際、駐車場お貸し頂きありが
とうございました。……古谷
☆母の葬儀にはお手伝い頂き、そのうえお花まで頂きま
してありがとうございました。……木村頼

米山記念奨学生



・米山記念奨学生のミナ カマル君に奨学金(6月)をお渡しします。
・久しぶりにお会いする事が出来ました。

《ミナ カマル アシャム シャフィク君》

・新型コロナウイルス感染拡大のため、休学になっていました。自宅で自粛生活の間、論文の執筆等行っていました。

お知らせ

会長報告

・本日は、和歌山に転勤の為、退会となりました田端正巳会員に来て頂いています。例会が休会中でしたので、ご挨拶の機会がなく残念でしたが、今回、記念品をお渡ししてご挨拶頂きたいと思ひます。

- ・ 訃報のお知らせをいたします。先日皆様にFAXにてお知らせしておりますが、木村頼文会員のお母様が、亡くなられました。ご冥福をお祈り致します。御葬儀には、大勢ご参列頂きました。又、お手伝い頂きました親睦活動委員会さん、ありがとうございます。
- ・ 山路会員より、「お陰様で手術も無事終わり術後も良好で、例会で皆さんに会えるのを楽しみにしています。」と連絡が入っています。

横田達夫副会長

- ・ 財団恒久基金への寄附により白井浩会長がベネファクターになりました。国際ロータリー日本事務局より認証状とピンが届いていますのでお渡しします。

幹事報告

- ・ 次週は、ホテル休館日のため例会は休会となります。本日は、本年度最終例会となりますので各自のトレーの整理をお願いします。
- ・ 新会員として推薦されています2名の方のオリエンテーションが終了し、7月2日に入会が決まりました事をご報告します。
- ・ ガバナー事務所より地区大会記念誌が届いていますので各自トレーに入れていきます。
- ・ みなべ町立図書館よりロータリー文庫寄贈の礼状が届いています。

委員会報告

次年度

田上雅信次年度会計

- ・ 7月2日の新年度初例会より、前期会費9万円を徴収させていただきますので宜しくお願いします。

次年度

瀧本利生次年度幹事

- ・ 本日、例会終了後、2020-21年度第2回クラブ協議会をこの例会場に於いて行います。役員・理事・各委員長予定者の方、出席頂きます方はお残り下さい。

例会決議

開会

白井 浩会長

2019年国際ロータリー規定審議会に於いての標準クラブ定款変更に伴うクラブ細則改正のための例会決議を行います。

田辺ロータリー・クラブ細則14条により6月4日の例会時に本日の予告とクラブ細則新旧対照表をお渡ししています。また、欠席された会員の方には郵送にてお知らせしています。

定足数の確認

古谷典子幹事

会員総数 83名 出席会員 61名
クラブ細則第4条第3節により会員総数の3分の1である28名を超える出席がありますので本例会決議は成立することを報告致します。

決議

田辺ロータリー・クラブ細則改正案について決議を行いたいと思います。改正案に賛成・同意して頂きます方は、挙手をお願いします。

クラブ細則第14条により、出席会員61名の3分の2以上の賛同を頂きましたので、この改正案により田辺ロータリー・クラブ細則を改正する事と致します。

開会

田端正巳会員



- ・ 新型コロナウイルス感染拡大の影響で例会が無かったため、ご挨拶が遅くなりました。現在、和歌山市へ赴任しています。2年間大変お世話になり、ありがとうございます。後任の西川支店長もどうぞ宜しくお願い致します。

プログラム

2019-2020年度

『年間活動報告 III』

ロータリー財団委員会

堅田尚生副委員長



- 11月のロータリー財団月間に、クラブ内での啓蒙活動を行うとともに、村上有司パストガバナーのお骨折りにより、松下愉久氏（新宮高校教諭、元ロータリー財団国際親善奨学生）に卓話をいただいた。

- グローバル補助金利用のプロジェクトとして、国際奉仕委員会と連携し、

海南東クラブ提唱の「災害に強い地盤造り」というフィリピンの職業研修チームの受入れ等の企画への協賛という国際奉仕委員会の事業計画を側面支援。唯、現時点において海南東クラブと現地との交渉がまとまっていない状況。

- 田辺クラブのロータリー財団への寄付状況

- ① 5月31日時点で寄付を頂いた人数：42名 51件
 - ② 恒久基金寄付の合計金額 2,000ドル
 - ③ ポリオ寄付の合計金額 850ドル
 - ④ 年次寄付の合計金額 10,550ドル
 - ⑤ 寄付合計金額 13,400ドル
 - ⑥ 会員1人あたりの寄付金額 158ドル
(年次寄付124ドル)
 - ⑦ ポール・ハリス・フェロー 2名
古谷典子・濱口裕作 各会員
 - ⑧ マルチプル・ポール・ハリス・フェロー 1名
串上元義会員
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー 2回 4名
廣本喜亮・近藤新治・中松村夫・渡部正義 各会員
 - ⑨ ベネファクター 2名
白井 浩・脇村富士夫 各会員
- 一年間、ロータリー財団へのご寄付と委員会へご協力を頂き、ありがとうございました。

米山奨学委員会

住山康臣委員長

米山記念奨学生の為に、多くの会員の皆様のご理解と御協力有難う御座いました。2019-2020年度の活動は下記の様になりました。

1. 奨学付随金は令和2年5月末時点
特別寄付 45名51件で610,000円
普通寄付 510,000円 合計 1,120,000円



となりました。

2. 昨年末に続き、シャフィック・ミナ・カマル奨学生(和歌山大学)を当クラブ奨学生としてお迎えしました。
3. 8月29日の例会でシャフィック・ミナ・カマル奨学生に「私のジャーニー」というテーマで卓話をして頂きました。

4. 米山月間の10月3日に地区米山寄付増進小委員会委員長の木村勝次会員に「第2640地区米山記念奨学委員会活動報告」というテーマで卓話をして頂きました。
5. 会員の皆様にご協力を願い、寄付金の目標達成に向け10月の米山月間中例会場の入口で寄付のお願いをさせて頂きました。

本年度の功労者

第2回米山功労者 竹中 幸一会員

第6回米山功労者 新井 康司会員

プログラム委員会

溝口幸一委員長



本年度35回の例会開催中、27回の卓話を行うことができました。内訳は、新会員卓話2回、会員卓話9回、外部卓話16回でした。卓話者選定にあたっては、まずは田辺の首長、また白浜の首長の予定組を最優先に行い、次に各月の強調事項月間に即した卓話者をお願いするよう心掛

けました。

また、時節柄を考慮し、有意義な例会になるよう卓話を企画しました。ただ残念なことに、3月から5月がほぼ休会になったために、卓話の準備頂いた皆様方には誠に申し訳なく思います。次年度に申し送りさせて頂きます。会員の皆様のご協力と共に、杉若副委員長はじめ、優秀なスタッフに恵まれ無事に職責を果たすことができましたと思います。そして、田辺ロータリークラブの存在意義と実績を感じられた1年でした。

ありがとうございました。



古谷典子幹事

活動報告

この一年間活動が行えたのは、会員の皆様、各委員長の皆様、理事役員の皆様の支援ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

会長を支えクラブの円滑な活動の一助となれるよう努めて参りましたが、会員の皆様におかれましては幹事として不行き届きな点多々ありましたこと、この場をお借りしてお詫び申し上げます。

例会場移転に伴い、本年度初例会より新会場で例会がスタートしました。準備段階からご協力をお願いすると快くお引き受け頂き、各委員長の皆様の奉仕の精神は頼もしく感謝に堪えません。

今期後半は人の生活や命を奪う新型コロナウイルス感染症がパンデミックとなり、例会も3月から約3ヶ月(計11回)が休会となりました。

このままお会いできない会員がいらっしゃるのではと寂しい気持ちになりましたが、6月には例会が再開し、ご様子が分かり安堵致しました。

そのような中でも会員皆様の「奉仕の心」(iPad寄贈や近隣5高校への助成金、ロータリー文庫支援金等)をお届けし、間近で喜びの声を聞けたことは嬉しい事でした。又新会員もお迎えすることが出来ました。

白井会長始め横田副会長、田中元章副幹事そして事務局の西中さん、お陰様をもちまして役割を無事に終えることが出来ました。

また沢山の応援して下さい下さった方々のお蔭と存じます。厚く御礼申し上げます。

最後になりますが次年度長井会長のもと当クラブが地域社会への貢献で益々活躍されますことを御祈念いたしまして、瀧本幹事にエールを送り幹事の挨拶とさせて頂きます。

一年間ご協力ありがとうございました。



白井 浩会長

2019年7月4日の初例会に始まり2020年6月18日、本年度最終例会を迎える事となりました。この1年間、会員の皆様、役員、理事の皆様、古谷幹事、田中元副幹事はじめ西中事務局員には一方ならずご協力をいただき有難うございました。

2019年5月1日新天皇が即位、元号が平成から令和へと変わり新しい時代の幕開けとなりました。田辺ロータリークラブの例会場は初例会よりシティプラザホテルからホテルハーヴェスト南紀田辺に移りました。心機一転新しい例会場で田辺クラブの歴史を積みあげることにになりました。

ロータリーの1年は過ぎるのは早いと先輩より聞かされておりましたが、その言葉どおり、あつと言う間の1年でした。とりわけ本年度は順風満帆とはいかず下半期は、コロナ禍の影響をまともに受け、駆け足で走り抜けたような感じです。

2019年12月に中国は武漢に始まり人類を襲った未知の感染症新型コロナウイルスは、年明けとともに感染・拡大を広げ、歴史に残る世界的な大流行(ペスト・スペイン風邪・サズ・マーズ)にも劣らないパンデミックを引き起こしました。政治・経済に大打撃を与え、人々の心身を蝕み、日常生活を一転させてしまいました。

まさにその光景は開けてはならないパンドラの箱を開いてしまった有様です。

IT化が進み科学の発展により人類の進歩が目覚ましく進んだにも関わらず、たった一種類のウイルスにより世界中が大パニックになる人類の脆さが露呈される結果となりました。個々の人間性が問われる現実をも目の当たりにし、囚らずもロータリアンとして、社会奉仕活動、ボランティア精神の向上の必要性を改めて感じざるを得ませんでした。

コロナウイルス禍は、緊急事態宣言が解除されたものの今なお、収束のめどが立たない状態にあります。

コロナウイルス禍は、緊急事態宣言が解除されたものの今なお、収束のめどが立たない状態にあります。

IT化が進み科学の発展により人類の進歩が目覚ましく進んだにも関わらず、たった一種類のウイルスにより世界中が大パニックになる人類の脆さが露呈される結果となりました。個々の人間性が問われる現実をも目の当たりにし、囚らずもロータリアンとして、社会奉仕活動、ボランティア精神の向上の必要性を改めて感じざるを得ませんでした。

コロナウイルス禍は、緊急事態宣言が解除されたものの今なお、収束のめどが立たない状態にあります。

皆様方には三密（密集・密着・密閉）を避けるため3月～5月末までやむにやまれず11回の例会を取りやめることになってしまい申し訳なく思っています。理事会の開催もままならず、クラブ初のラインを駆使して開催しました。

R I 会長マークダニエル氏は「ロータリーは世界をつなぐ」をテーマに地域社会とのつながりを広げることが世界のロータリークラブに呼びかけました。

私は「ロータリークラブの活性化を図り信頼・友情・絆を基にロータリー活動を楽しもう」を掲げ社会奉仕活動の充実と推進に努め、地域に根ざしたロータリークラブを目指して参りました。

I 事業活動報告

1) 本年度の基幹事業である奉仕活動プロジェクトの達成

地区補助金を活用して、国が掲げるICT教育における学習指導要領の全面実施に伴い、地域のICT教育のレベルアップを支援・協力し、近未来日本を背負って立つ青少年の育成を目的として各中学校へICT機器を寄贈、田辺市教育委員会へ48台、みなべ町教育委員会へ12台、上富田町教育委員会へ8台、日常の学習指導に活用し、大変喜んでいただきました。今年に入り3月～5月まで長期休校となりタブレットを使った在宅学習に活路を見出したとのことで、関係各市・町教育委員会では、全生徒へのタブレットの配布をほぼ決定されたもようです。

2) 通年継続事業

- ・紀南5校へ助成金（田辺・田工・神島・南部・熊野各高校）
- ・ロータリー母親文庫への寄付（田辺市・みなべ町・上富田町各図書館）
- ・台風15・19号災害（支援先はR I 第2790地区）、令和元年8月九州北部豪雨災害に対する義捐金
- ・上富田町青少年育成町民会議「出会いふれあい体験教室」への協賛

地域へ密着活動した業績に対して「市内各中学校へのICT機器の寄贈・図書館への蔵書充実のための寄贈」田辺市より善行者として表彰されました。

3) 地域活動への参加・協賛、各活動に大勢の参加をいただきありがとうございました。

- ・紀伊田辺駅駅舎落成記念式典参加
- ・田辺商工会議所主催弁慶まつり参加一餅まき
- ・子どもふるさと絵画展
- ・紀の国トレイナート
- ・田辺・弁慶映画祭
- ・暴力追放街頭啓発パレード
- ・麻薬・覚醒剤乱用防止運動街頭啓発運動参加
- ・世界エイズデー普及活動に参加
- ・地区大会10月26日～27日 大阪府堺市

4) 会員間の親睦を図る家族会では京都高雄の川床料理・太秦映画村への一日旅行

5) 2009-2010年度地区大会事業「ロータリー熊野の森」の下草刈り作業

当時、現地に設置した看板が、10年の経過で傷みがひどいため、村上パストガバナーにより新しく設置さ

れました。

- 6) 米山記念奨学生世話クラブとして、エジプト出身のシャフィック・ミナ・カマル・アシャム君を受け入れました。
- 7) 地域活動参加時に着用するクラブロゴ入りのベストを新調。活用ください。
- 8) 田辺・田辺東・田辺はまゆうロータリークラブの3クラブ合同事業として、コロナ禍による医療機関の消毒液・マスク・ガウンなどの用品不足を受けて、田辺市・みなべ町・上富田町にコロナ第2波を懸念する医療機関・医療関係者への備えとして、感染症予防対策義捐金を贈呈しました。
- 9) 2019年4月規定審議会にてロータリークラブ定款が大幅に変更されました。それを基に法規集の作成及び細則の改正を行いました。新藤情報委員長はじめ、法規集作成委員会の皆さまには見直し、変更の際は大変ご尽力いただきました。

II 災害に強い地域造りを目指す海南東ロータリークラブのプロジェクトに協賛する。

この事業には国際奉仕委員会に担当していただきましたが、主催する海南東ロータリークラブが長期ビジョンとして事業を打ち出しており当クラブとして今年度の事業としては見送ることとなりました。

III 会員動静

現会員数	83名		
退会者	4名	南会員	柴田会員
		鈴木会員	田端会員一転勤
新会員	2名	町田会員	玉置達会員

上半期は会員の皆様のご協力をいただき順調に推移できましたが、下半期は大半をコロナ禍に巻き込まれ、前例のない例会取りやめが長引いたことで、事業活動の中止・遅延が余儀なくされました。皆様が楽しみにされていた2回目の家族会も中止になるなど関係委員会の皆さまは大変苦慮されていました。本当にご苦労様でした。

田辺ロータリークラブの会長職を無事一年間務めさせていただきました。会長として組織の運営に携わり、活動の遂行・参加に伴い、会員の皆様、地域社会の皆様方と親交を深められた経験は、私にとって、何事にも代えがたい時間を共有でき、大変有意義で貴重な一年でした。このような機会を持てましたのも会員の皆様のご支援・ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。「ロータリーは知れば知るほど面白くなり、関われば関わるほど自分を磨いてくれる」

職業を通して奉仕活動を行うロータリアンとして奉仕の精神を忘れることなく、地域社会に貢献できる活動を重ねて行きたいと思えます。

前年度野村会長より渡されたバトンを次年度長井会長に無事お渡しすることができます。まだまだ通常の日常生活に戻れない大変な時期であります、心よりエールをお送りします。

田辺ロータリークラブの益々の発展と会員皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、御礼の言葉とさせていただきます。